

卒業生と大学をつなぐ
Communication leaflet vol.2
 コミュニケーション・リーフレット
 デザイン情報学科 www.sys.wakayama-u.ac.jp/di/
 2007.08 発行



【学部より】

学部長より



卒業生の皆様にシステム工学部のリーフレットをお送りする季節になりました。毎年300名を超える学生を社会に送り出し、多くの職場で高い評価を得ていることを誇らしく、心強く感じる次第です。

国立大学は法人化され、これまで以上に自主自律の心構えと具体的な取組が求められています。それには卒業

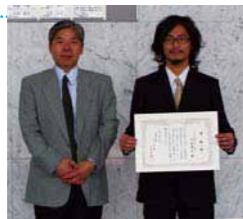
生とシステム工学部を強い絆で結び、卒業生の皆様に積極的に学部運営に参加して戴きたいと考えています。是非にシステム工学部を訪れ、成長した姿を確認して戴きたいと存じます。

教職員一同、皆様のお越しをお待ちしております。

システム工学部長 平田 健正

学生表彰

学部や大学院での研究発表(学会発表・論文)や活動(コンペ・コンテストなど)において、外部の団体から表彰を受けた際には、学部長(研究科長)から表彰される制度があります。昨年7月からの1年間で新たに21名の学生が表彰されています。



受賞した学生は、賞状の授与後にネームプレート前にて記念撮影を行うのが恒例になっています。



システム工学部 表彰

氏名	所属	表彰理由
山本 大輔	システム工学部	第18回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)
山本 大輔	システム工学部	第22回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)
山本 大輔	システム工学部	第69回全国大会学生セッション 学生奨励賞
山本 大輔	システム工学部	第22回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)
山本 大輔	システム工学部	アジア太平洋トレードセンター株式会社 第12回ATC関西学生卒業作品展 佳作
山本 大輔	システム工学部	日本建築家協会近畿支部 2007年JIA近畿支部学生卒業設計コンクール 最優秀賞

学部長表彰のネームプレート(システム工学部A横ロビーに掲示)



受賞

- 土木学会 平成18年度土木学会関西支部年次学術講演会 優秀発表賞第VII部門(2名)
- KES International KES'2005 9th International Conference on Knowledge-Based & Intelligent Information & Engineering Systems BEST PAPER AWARD (2名)
- 情報処理学会情報科学技術フォーラム推進委員会 FIT2005 第4回情報科学技術フォーラム FIT2005 ヤングリサーチャー賞
- 日本分析化学会 日本分析化学会第55年会 Problem-Solving 学生ポスター賞
- 日本感性工学会2005 日本感性工学会賞大会 優秀発表賞
- 日本建築学会九州支部 まちづくり提案競技「城下町くまもとに住みつくる」 佳作(7名)
- 2006年「情報社会のデザイン」シンポジウム(第1回) 優秀論文賞
- 屋上開発研究会 屋上利用提案競技 最優秀賞
- 電気通信普及財団 第22回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)
- 情報処理学会 第69回全国大会学生セッション 学生奨励賞
- 電気通信普及財団 第22回電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術学生賞)
- アジア太平洋トレードセンター株式会社 第12回ATC関西学生卒業作品展 佳作
- 日本建築家協会近畿支部 2007年JIA近畿支部学生卒業設計コンクール 最優秀賞

【学科より】

学科長より



昨年度からの多くの検討を経て、研究室配属の新しい方式がスタートしました。これまでのように3年前期から研究室に属して専門性を追求するグループと、3年次にはより広い分野にわたる知識と経験を深めて4年次で研究室を決めるグループです。

このグループでは、多くの学生が毎週の英語の輪講とプログラミング演習にさらに自主演習を加えて、この新しいシステムを自分の成長に生かそうと頑張っています。これからも、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

デザイン情報学科長 河原 英紀

01.“和歌山大学新駅(仮称)”,新設予定!



南海電鉄本線に、「和歌山大学新駅(仮称)」が新設されるプロジェクトが進んでいます。3月25日に起工式が行われました。新駅は、線路とプラットホームの上をまたいで架けられた橋の上に駅舎が設けられる橋上駅タイプになる予定です。平成24年の春ごろの完成を目指した計画になっています。

03. 移動式キッチン装備車 Campus DELI³



キッチン装備のメリットを生かして、より美味しく温かいメニューを提供します。

Campus DELI³とは、移動式キッチンを装備した専用車で、昨年より活躍しています。大学のシンボルカラー調にあわせたオレンジの車体です。4～6月に、テイクアウト丼メニューを中心に食します。

wakayama-university
TOPICS

02. キャリアサポート室 開設



今年4月より、システム工学部内にキャリアサポート室を開設しました。毎日多くの学生さんが利用しています。

04. 和大オリジナルグッズ 展開中



〈左上〉和犬煎餅
 〈上〉和犬Tシャツ ▶和歌山大学実施のデザインコンクール「T-CUP」において優秀デザインを採用。
 〈左〉和犬飴(蜜柑・柚子・桃・梅・いちご)
 他にも多数のオリジナルグッズを展開中です。詳しくは、和歌山大学生協HP ▶ <http://www.wu-coop.jp/logo/catalog.html>

【ご案内】

これからも、今回のようなリーフレットを皆さまに送付し、和歌山大学システム工学部とデザイン情報学科の情報を発信していきたいと考えています。それに際して、今後の送付先の確認の記入用紙

と返信用の封筒を同封させて頂きました。添付のアンケートとともに返信いただきたく存じます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

編集

和歌山大学
システム工学部 技術室

連絡先

〒640-8510
 和歌山県和歌山市栄谷 930
 和歌山大学システム工学部 デザイン情報学科事務室
 Tel:073-457-8011 E-mail:sakoda@sys.wakayama-u.ac.jp

Letter!

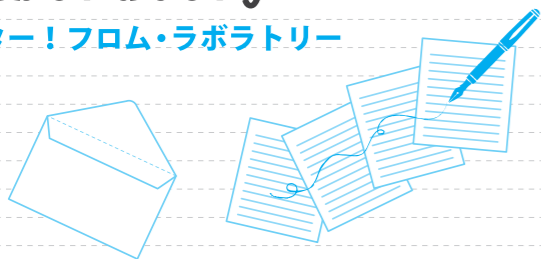
from Laboratory

レター! フロム・ラボラトリー

研究室の近況

デザイン情報学科では、専門領域をシステム情報デザイン、メディア情報デザインに大別し、教育・研究をより組織的に進めることができるように見直しました。それぞれの研究室の名前とメンバーは、右記のようになっています。

研究室のページがリニューアルされています。多くのページが見違えるように素晴らしくなっています。詳しい近況は、以下のデザイン情報学科のページから、それぞれの研究室へのリンクを辿って下さい。



ソフトウェアデザイン研究室

鯨坂教授
満田准教授
吉田講師
福安助教
松延助教

文部科学省の「先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム」の一環として、関西9大学院連携によるソフトウェア技術者の育成に参加しています。3月にはハイビジョンカメラを備

えたブルーバックスタジオを用意し、3DCGを駆使したビデオ教材を作成しました。本学の他、阪大や奈良先端などで利用されています。



デザインシステム計画研究室

原田教授

研究室先輩の皆さんへ

前略 今年の就職活動も一段落しました。今年もいろいろなドラマがありました。今年もいろいろのドラマがありましたが、皆、なんとか希望(もしくは、それに近い)の企業で、やりたい仕事に就けそうです。諸先輩を見ながら、うまくことが運ばなくても、誰もが途中で諦めることなく、自己責任で

最後まで就職活動を続けました!先輩方もお体に気を付け、お仕事を頑張ってください! 草々
研究室は在校生一同P.S.写真は、昨年研究室学生で鳴門を旅行したときのものです。相変わらず、皆、仲良しです!



聴覚メディア研究室

河原教授
入野教授
西村助教

総合研究棟 6 階に、音響実験と能動的音楽鑑賞のための新たなスペース(写真)を確保し、フロア全体が研究室になりました。更に増えた多数の研究プロジェクトを、大勢で元気よく進めて

います。研究室のページと w3voice.jp には、最新の情報が満載です。7月7日には、関西合同音声ゼミを開催し、200人を超える参加者がありました。



インタラクティブCG研究室

床井准教授

インタラクティブコンピュータグラフィックス研究室(床井研)のメンバーは、現在博士前期課程2人、4年生9人、3年生4人になっています。VR関係の設備ですが、従来の3面

スクリーンからハイビジョン対応の単面のスクリーンものが導入されました。背面投射型なので、スクリーンのすぐ近くまで寄ることができます。



空間デザイン研究室

川角講師

大学キャンパスとサイン計画は、一昨年度からの自動車・歩行者案内サインに続いて、今年は太陽光で蓄電し、夜間に発光するタイルを利用したライトアップ計画へと展開しています。魅力ある大学キャンパス景観の創出と今後起こりうる災害に対応した避難誘導を目指した計画で、研究室学生のプロジェクトとして取り組んでいます。



図形数理アルゴリズム研究室

今井准教授

今年度から導入された、卒業研究配属を4年から行うグループに入ったこともあり、3月に小松悟くんが卒業してから図形アルゴリズム研究室の学生は0になりました。教員のほうは

相変わらず、今は、平面上の任意の組合せ的に球面の三角形分割をフリップ操作だけで、Voronoi 図と最遠点 Voronoi 図の双対にしようとしています。



グループウェア研究室

宗森教授
伊藤助教

6名の新しいメンバーを迎え、学生は総勢19名と、一層賑やかになりました。これまで継続的に行ってきた遠隔コミュニケーション、発想支援に加え、位置情報に関連付けた音楽推薦サー

ビスに関する研究などにも取り組んでいます。毎年恒例のフォトコンテストでも力作が揃い、学科の先生方から様々なコメントをいただきました。



社会情報ネットワーク研究室

吉野准教授

平成19年度、5名の新しい3年生を迎え、学生数は14名となりました。早速、新3年生を囲んでの新春を企画しました。昨年12月に発表した長野優一朗君が優秀論文賞を、7月に発表し

た宮部真衣さんがヤングリサーチ賞を受賞しました。毎週のゼミや英語論議は大変ですが、健康的な研究室ライフを目標に頑張っています。



インタラクションデザイン研究室

曾我准教授

昨年度、M2～B3生合計15名に、9～2月は、フランスの交換留学生も滞在して、大変にぎやかでした。一昨年度にM2生がシンガポールでの国際会議で発表したのに続き、昨年度は、M2生がブラハでの国際会議で

ポスター発表しました。新たに科研費も獲得し、本年度は、曾我がデッサン学習支援プロジェクトで描画途中に診断助言可能なシステムをイタリアで発表します。



イメージメディア情報処理研究室

陳准教授

昨年度、修士の三輪創平君が行った能動的ステレオカメラを用いた運動視差を再現するシステムは更に改良・拡張され、第13回画像センシングシンポジウム(2007年6月)での発表は、企業の方々からの注目を集めました。

また、移動物体の高速追跡に関する研究成果は、2007年7月のMIRU2007で注目発表として公表する予定です。学生も先生も情報通信の複数の研究室とのゼミなどで大変ですが、充実した研究活動をしています。



システムデザイン研究室

島田教授

最近のシステムデザイン研のキーワードは、「ユーザー適応型」です。研究テーマもそうですが、ゼミの仲間も個性豊かで幅が広〜い(年齢も)。



デザインエルゴノミクス研究室

山岡教授

科研が採択され引き続き3年間メンタルモデルの認知研究を行うことになりました。研究室の構成は、博士後期9名、博士前期12名、学部4年6名、3年6名の大部隊です。8月に恒例の

応用人間工学報告会を東京と大阪で開催します。是非見に来てください。昨年のゼミ旅行は讃岐のうどん教室に入り、うどんを作り食べてきました。

Look! 学科活動

キャリア教育セミナー始まる!

今年度から始まったキャリア教育の一環として、社会で活躍している先輩達の話聞きディスカッションする機会を設けました。その最初の会が、7月11日にキャリアサポート室の共催を得て開催されました。



講師は、矢永龍一郎さん(聴覚メディア研2003年修了生:富士ゼロックス株式会社)と、初見太輔さん(ソフトウェアデザイン研2004年修了生:ニッセイ情報テクノロジー株式会社)です。皆様からも、後輩達へのアドバイスをよろしくお願いいたします。



キャリア教育セミナーの案内ポスター。セミナーや説明会など、イベントごとがある場合は事前にHPやポスターで開催を告知。